

## 『事務局通信』第7号

平成29年9月10日発行  
発行者 熊本県里親協議会 会長 岩見照也  
編集責任者 事務局長 宮津美光

協議会事務局では里親同士、里親と児童相談所または里親と地域社会を『つなぐ』をテーマに事務局通信を発行しています。

私たちが里親のために取材をし、分かりやすく編集してまいります。よろしくお願いいたします。

### お知らせ1 参加者の目

『子どもたちの幸せを願うシンポジウム in 熊本』  
特別養子縁組・社会的養護を考える PART2  
(2017.5.14)

里親通信2号でシンポジウムの開催を知り、興味深く参加してきました。

まずは、「熊本県における社会的養護の現状について」県子ども家庭福祉課より説明があり、現在約700人余りの子どもたちが施設などで暮らしており、里親登録数は191世帯、その内51世帯で87人の子どもたちが家庭で過ごしているそうです。(里親委託率10.8%)

基調講演は、慈恵病院の蓮田理事長「このとりのゆりかご及び妊娠悩み相談を通して」。設置当初からのテーマは「命を助けるだけでなく、子どもの幸せを守るために」ということで、幸せを願って預けられた子どもたちの「その後」にも目を向けられていました。

識者やメディアで匿名性が問題になっていますが、預かる立場の私たちとしても、子どもたちのために何か残してほしいと願うばかりです。しかし、実際に追いつめられた女性の例を伺い、知られることを想像以上に強く拒まれている状況も解りました。

預けられた件数だけが大きく報じられ、賛否両論が起こりますが、まずは命が救われていることにとっても感謝をしています。

ゆりかごと並行した事業として、妊娠相談を通じて、特別養子縁組で294人の子どもたちが救われている事実もあります。

また、愛情深く育てられた子どもは親の出自で悩む程度が軽く、社会生活の上でも前向きであるとのお話は、私たち里親にとっても心強く感じました。

いつか、その命のバトンを受け取ることができるのであれば、私たち里親も子どもの幸せを願い、共に家族として歩んでいきたいと思いました。

### お知らせ2

ブロックごとの動き

#### 熊本県中央児童相談所ブロック

各地区ごとの交流活動を地区担当の支援専門相談員との協働で計画がされるようです  
八代児童相談所ブロック

里親交流キャンプが実施されました。内容については次号で報告させていただきます。

#### 熊本市児童相談所ブロック

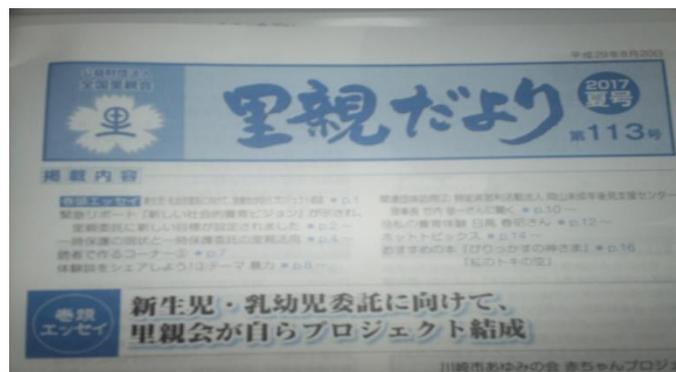
「小さな勉強会」という交流活動が始まっています。10月には『Day キャンプ』を計画しています。全ブロックへ案内しています。

#### ファミリーホームブロック

県下8つのファミリーホームでは毎月の交流会を行うことで合意しました。ホームの風通しを良くし孤立化を防ぐために会場を持ち回りで開催します。

### お知らせ3

全国里親会発行の「里親だより113号」が届きました。最先端の情報です。



### お知らせ4

夏休みの期間に九州里親研修大会 in 大分とファミリーホーム全国大会 in 大阪に行ってきました。厚労省からの行政説明などはこれからの国の取り組みが示された活気あふれる素晴らしい大会でした。その内容については別に報告いたします。

### お知らせ5

#### だっこボランティア体験について

里親として、だっこボランティアを体験したいとの意見から計画をしようと乳児院を訪ねお話を伺ってまいりました。「里親で希望の方があればいつでも電話ください」と心よく受け入れてくださるようです。

見学やボランティア希望の方は直接、乳児院へ問い合わせてください。

県内に3か所 熊本乳児院、慈愛園乳児ホーム、八代乳児院があります。

また、継続的にボランティアで乳児院や児童養護施設などでのボランティアに関心のある方は「ぐるーん熊本」へ問い合わせをしてください。

## お知らせ6

# 心温まる里親家庭の 小さなエピソード募集しています!!

4月の頃でした。それは、結婚式に呼ばれ会場階段で転倒してしまい、ひどい捻挫をしてしまいました。そして、私が家に帰った時様子を見た息子(里子)が「お母さんおんぶしてやるよ!」というではありませんか。私はドキドキして「いいよ。自分で行くから」と言ったものの痛くてやっぱり歩けない私を見て「いいよ」と言って、私の前へかがみこみました。この年になった今でも、夫からもおんぶをしてもらったことがなかったので恥ずかしくてドキドキしました。足を閉じたままだら「お母さん足ひらいて」といったので「そうか」と気づき、足を開いておんぶされました。

子どもこどもと思っていたのに息子の成長した背中を見てうれしくてたまりませんでした。おかげでそれからは気持ちはピンピンになりました。心から、あ・り・が・と・う ♡

〈平成29年7月26日投稿 里親K.S.さん〉

## お知らせ7

### 会費納入をお願いします

～ゆうちょ銀行にも口座開設～

協議会の活動は主に会員の皆さんからの会費で運営されています。まだ、新年度会費納入がお済みでない方は会費納入をお願いします。

振込の負担軽減のためにゆうちょ銀行にも口座を開設しました。肥後銀行と郵便局のどちらでも皆さんの負担の少ないほうで振り込みただければ結構です。よろしく願いいたします。

委託を受けている方 15,000円

未委託の方 5,000円

賛助会員 5,000円

ボランティア会員 3,000円

肥後銀行 子飼橋支店 154  
普通口座 普通 口座番号 1971318  
熊本県里親協議会 会長 岩見照也

ゆうちょ銀行  
記号 17110 番号 30834161  
クマモトケンサトオヤキョウギカイ

## 賛助会員募集しています

これから、熊本県中央児童相談所、八代児童相談所・熊本市児童相談所、の三つの相談所ごとに里親が主体的に計画を立て、里親同士の交流事業や勉強会など進めていく計画です。

そこでこの改革に伴うブロックごとの事業費を賛助会員の入会によって補うこととしました。どうかご理解の上、賛助会員募集に協力をお願いします。

別紙で賛助会員募集の案内用紙をお届けしています。里親の孤立を防ぐことと制度への地域の理解を広げることにもつながります。会員の皆さんのご近所や友人知人へ賛助会員へのご案内をよろしくをお願いします。

※案内プリント改正したもの同封しています。

## 〈新賛助会員加入者名〉

### すべては子ども達の幸せを願って!

- ・平井 桃 様
- ・野田秀行 様
- ・池田 明 様
- ・岩根美香 様
- ・岩根栄治 様
- ・球磨地域農業協同組合 人吉支所 様
- ・球磨酪農農業協同組合 様
- ・託麻東校区まちづくり『ふるさとクラブ』様
- ・医療法人聖粒会 慈恵病院様

温かい支援ありがとうございます(順不同)

## 〈支援企業・支援団体〉

里親協議会の活動を支援します

医療法人聖粒会 慈恵病院

熊本県里親協議会 事務局

事務局長 宮津美光

事務所 861-8031 熊本市東区戸島町 1177-3

電話(Fax 同番) 096-380-4666

携帯 080-5250-4666

Eメール [pygkb624@yahoo.co.jp](mailto:pygkb624@yahoo.co.jp)

